



# 風の子

ホームページ <http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/ogu/>

平成31年2月28日  
荒川区立尾久幼稚園  
園長 小島 武志

がんばりや自分らしさを発揮して

園長 小島 武志

教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、すすんで行動する子
- 思いやりのある子

桃の節句が過ぎると春の訪れを感じますが、まだまだ三寒四温の日々が続いています。早いもので30年度もあとひと月になり、もうすぐ進級・進学の時を迎えます。この一年、子供たち一人ひとりが園生活を通していろいろなことを経験し、心身ともに大きく育ってきたと思います。たくさんの経験から得た自信を次のステップへつなげていってほしいと思います。

過日行われた4歳児と3歳児の子ども会では、ご多用の中、また寒い中ご家族みなさんで来園いただき、ありがとうございます。そして、園児一人ひとりに温かい声援や拍手をいただき、子供たちは元気や励みをもらい、最後までしっかりと、また楽しく演じることができました。誠にありがとうございます。本番までの子供たちの頑張りを見てると本当にたくましく成長していることに喜びを感じます。尾久幼稚園のお子さん一人ひとりが園生活を通して大きく成長していることが本当にうれしく感じます。

4月からそら組さんは、小学校に入学します。新しいことがたくさん待っています。家から学校までの通学路、たくさんの新しい友達や新しい先生、国語、算数を始めとするたくさんの楽しい勉強、英語もあります。すべてが初めてのことですが、楽しいことばかりです。魔法の言葉・あいさつでたくさんの友達をつくらせて遊んで勉強してください。そして、皆さんには、新しい場所でも皆さんがいつも見せている「がんばり」を発揮して小学校生活を楽しんでほしいと願っています。

そら組から誕生会の司会や係活動のバトンを引き継いだうさぎ組さんは、年長組としての準備万端です。堂々とした司会ぶり、遊びの中でもたくましさを感じさせ、一つ一つ成長しています。たんぽぽ組さんも、ひとつお兄さんお姉さんになる喜びを感じているようです。友達と一緒に遊んだり、一人遊びに没頭したり、いろいろな場面でみんな「自分らしさ」を出しながら毎日を楽しんでいます。

最後になりましたが、この1年間、保護者の皆様、地域の皆様には、本園の教育活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。今後とも尾久幼稚園の子供たちのためにかかわるご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 3月のねらい

### 《3歳 たんぽぽ組》

- ・大きくなった喜びを感じ、自分から進んでいろいろな活動に取り組む。
- ・身近な自然の様子から、春の訪れを感じる。

### 《4歳 うさぎ組》

- ・友達と一緒に試したり工夫したりして遊ぶ楽しさを味わう。
- ・年長組になることに期待をもち、生活に必要なことを自分たちで進めようとする。

### 《5歳 そら組》

- ・今までの園生活を振り返りながら、友達と一緒に遊びや生活を進める充実感を味わう。
- ・周りの人に感謝の気持ちを持ち、修了や就学への喜びを感じたり、期待をもったりする。

## やわらかな陽ざしの中で遊ぶ 風の子たち！

### <年少・たんぽぽ組>

2月は寒い日がたくさんありましたが、元気いっぱいなたんぽぽ組の子供たちは園庭で鬼ごっこやかくれんぼ、ボール転がしなど、体を動かして遊ぶことを楽しんでいました。この一年を通して園庭の草花や虫にも興味津々だった子供たち。「先生、見て！」「お花の葉っぱが大きくなったよ。」と球根の葉が伸びてきていることに気付き、「何色の花が咲くのかな？」と友達と覗き込みながら話したり、自分が見付けたてんとう虫を手の平に大切に寄せ、友達と見せ合ったりするなど、春の訪れを感じています。

先日の子ども会では、子供たちが素敵な笑顔で動物になりきり、楽しんで表現する姿を見ていただけたことと思います。

たんぽぽ組の生活も残り1か月となりました。少しずつ、うさぎ組になることへの期待も膨らんできています。大きくなったことに喜びを感じ、一つひとつの活動を楽しめるようにしていきます。

### <年中・うさぎ組>

絵本『3じのおちやにきてください』の登場人物“みどりのみどり”との手紙のやりとりから始まった劇遊び。いろいろな役を経験する中で、自分が一番やりたい役を選んで本番を迎えました。初めは友達と相談をしてから台詞を言っていた子供たちでしたが、回数を重ねるうちに自信もつき、相談しなくても大きな声で台詞を言えるようになりました。声や動きが合うように繰り返し練習し、おうちの方に見てもらうことを楽しみに張り切って準備をしていました。歌や楽器でも友達と声や音を合わせようとする姿が見られ、学級みんなで取り組む楽しさや友達とのつながりを感じていました。

また、そら組から誕生会の司会や係の仕事を引き継ぎました。そら組と一緒にやりながら優しく丁寧に教えてくれたので、「こうやって言ってたよね」「次はあれだね」と思い出しながらグループの友達と協力して一生懸命取り組んでいます。今までそら組がやっていたことを自分たちだけで取り組むことが嬉しいようで、好きな遊びの中でもインタビューごっこなどを行っている子供たちです。自分たちで様々なことができるようになった姿を認め、新しいことに挑戦してみようとする気持ちに寄り添いながら、もうすぐそら組になることに期待をもって過ごしていけるように援助していきます。

### <年長・そら組>

2月にはふれあい給食があり、赤土小学校1年生と交流をしました。お兄さん、お姉さんがとても優しく丁寧に接してくれ、初めは緊張していた子供たちも次第に表情が柔らかくなり、楽しんでいる様子が見られました。初めての給食は、ランチルームで1年生と一緒に美味しくいただきました。鉛筆の持ち方や給食の食器の片付け方など様々なことを教えてもらったり、実際にランドセルを背負わせてもらったりした子供たちは、「楽しかった！」「小学校ではこんなことをするんだね。」「お兄さん、お姉さんが優しくしてくれたよ。」と、就学への期待や小学生への憧れの気持ちが高まったようでした。

また、「次はうさぎ組さんがそら組になるから、係のお仕事教えてあげないと！」と、係活動の引き継ぎを行いました。自分たちはどうやって取り組んでいたかを振り返り、うさぎ組さんが頑張っている様子を見守りながら優しく教えていました。

自分たちの成長を感じ、友達と過ごすことを楽しんだり、周りの人に感謝の気持ちをもったりしながら、修了までの毎日を楽しみながら過ごしていけるよう援助していきます。

### 活動しやすい服装で過ごしましょう！

これからは日中の気温が上がる日が多くなってきます。子供たちは戸外や屋上で体を動かし遊ぶと汗をかきやすくなります。調節しやすい服装にし、薄着に慣れていきましょう。